

四季別メンテナンス

1

january

- 寒さが厳しいこの時期は、水道管が凍結するおそれがありますので、注意しましょう。特に、戸外水道管には、発泡断熱材や布などを巻き付けるなどの対策を取りましょう。
- 暖房を頻繁に利用するので、結露が出やすい季節です。そのままにしておくと、カビや腐食の原因にもなりますので、こまめに拭き取りましょう。

2

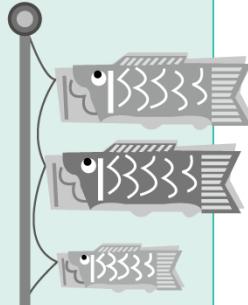
february



- 寒さのため、窓を閉め切ったままにすると、空気がこもりがちになります。ときどき窓を開けて、換気に心掛けましょう。
- 空気が乾燥するこの時期は、火災が起こりやすい時期でもあります。火の取り扱いに注意し、消火器の位置や使い方なども、点検しておきましょう。

5

may



- 5月は湿度が低いので、壁紙の補修に適した時期です。もし、剥がれなどがあったときは、梅雨入りする前に、直しておきましょう。
- 梅雨に備えて、屋根・雨樋・排水口なども点検をしておきましょう。特に、ゴミが詰まっていないか、チェックしましょう。

6

june

- 雨の日が多いため、家の中に湿気が溜まりやすくなります。晴れた日の合間には、風通しをよくして、カビの発生に気をつけましょう。また、押入・クロゼット・玄関収納などにも、気を配りましょう。
- 除湿剤や除湿器を上手に利用しましょう。
- 夏を前にして、エアコン・扇風機なども点検しておきましょう。

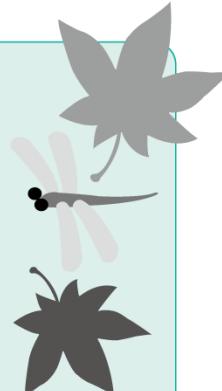
9

september

- 台風シーズンは、まだ続きます。台風の通過後は、外回りをよく点検し、必要であれば補修をしましょう。
- 9月1日は防災の日です。地震に備えての対策を再点検し、避難方法や避難箇所を家族で話し合うのもよいでしょう。
- 夏を使った冷房器具は、汚れを落とし、お手入れしてから保管しましょう。

10

october



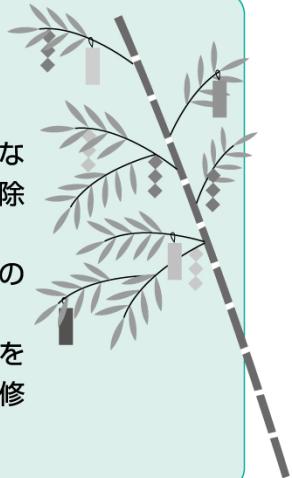
- 冬になる前のこの時期は、家の中の障子や襖、外回りの外壁や門扉などを、リフレッシュさせるのに適しています。張り替えや塗り替えなどをして、イメージチェンジを図りましょう。
- これからは夜が長くなる季節。電球や蛍光灯の点検、照明器具のお手入れもしましょう。

3 march

- 春はホコリの多い季節です。部屋の中はもちろん、建物全体のホコリも、こまめにチェックしましょう。この機会に、ブレーカーやアースなど、普段見落としがちな部分の、点検をすると良いでしょう。
- 暖かくなるこの時期に、部屋の模様替えなどするのも良いでしょう。

7 july

- 梅雨が明けたら、畳を干すなどの大掃除をし、害虫駆除もあわせて行いましょう。
- 衣料などの、虫干しをするのもよいでしょう。
- 暑くなる前に、網戸の点検をし、破れがあった場合は補修しておきましょう。



4 april

- 外回りのお手入れによる季節です。外観を点検し、リフレッシュさせるのもよいでしょう。
- この時期は、シロアリの活動が活発になる時期です。羽アリを見つけたら、シロアリか普通のアリか、良くチェックしましょう。また、ダニなどの害虫対策も取りましょう。



8 august

- 8月1日は水の日です。水の使用量が増えるこの時期、水回りの点検をしましょう。
- 台風シーズンに備え、屋根・アンテナ・雨樋・雨戸などの点検をしましょう。また、排水口のゴミなども、取り除いておきましょう。
- 暑いこの時期は、ハエ・ゴキブリなどの害虫も活発になります。キッチンは清潔に、特に床下収納庫には、気を配りましょう。

11 november

- 暖房器具を準備する季節です。正常に運転するか、点検しておきましょう。
- 家の中の冬支度も始めましょう。カーテンを厚手のものにし、カーペットを用意するなど、暖房効率を高めるよう、工夫しましょう。
- 12月になると、何かと忙しくなってきます。その前に、今から少しずつ、大掃除を始めておくのもよいでしょう。

12 december

- 1年の締めくくりです。普段なかなかお手入れできないところも、この機会にすべて済ませましょう。きれいになった住まいで、気持ちのよい新年を迎えましょう。

